

非常災害対策計画

一般社団法人笑喜

すまいるでい

1 災害時における組織体制

(1) 命令、指揮系統

- ・ 総括責任者:山口正明
- ・ 救護班班長：山口幸子
- ・ 安全対策班班長：西川香織
- ・ 物資班班長：山口幸子

役割分担（参考様式2）

総括責任者 班 山口正明 情報収集・連絡担当 山口正明 気象・災害の情報収集 ・ 職員への連絡、職員・家族の安否確認 ・ 利用者家族への連絡 ・ 救援要請と活動内容の調整 ・ 避難状況のとりまとめ
救護班 山口幸子 ・ 負傷者の救出 ・ 負傷者への応急処置 ・ 負傷者の病院移送
安全対策 西川香織 ・ 利用者の安全確認 ・ 施設、設備の被害状況確認 ・ 利用者への状況説明 ・ 利用者の避難誘導 ・ 利用者の家族への引き渡し ・ 火の元の確認、初期消火
物資班 山口正明 食料、飲料水ほか 備品の管理、払い出し 備蓄品の補給

(2) 職員の参集

職員参集基準（参考様式1）

配備体制 配備基準 対象職員

【注意配備体制】

（配備基準）

- ・地域に大雨、風雪、高潮、洪水注意報が1以上発表されたとき
- ・県下に震度3の地震が発生したとき
- ・県下に津波注意報が発表されたとき

（対象職員） 総括責任者は自宅で待機し、常に出勤できるようにすること

【警戒配備体制】

- ・地域に大雨、暴風、暴風雪、高潮、洪水警報が1以上発表されたとき
- ・県下に震度4又は震度5弱の地震が発生したとき
- ・県下に津波警報が発表されたとき

（対象職員） 総括責任者は自宅で待機し、常に出勤できるようにすること

【災害対策本部体制】

- ・地域に相当規模の災害の発生が予測され、その対策を要するとき
- ・地域に災害が発生し、その規模及び範囲等から早急な対策を要するとき
- ・県下に震度5強以上の地震が発生したとき
- ・県下に津波災害が発生し、又は津波災害の発生のおそれがあるとき
- ・その他、総括責任者が必要と認めるとき

（対象職員） 総括責任者は施設に出勤すること

その他の職員は、家族等の安全が確保され次第出勤すること

【利用者名簿】

名簿の管理、作成責任者 山口幸子

[illegible]

2 緊急連絡網

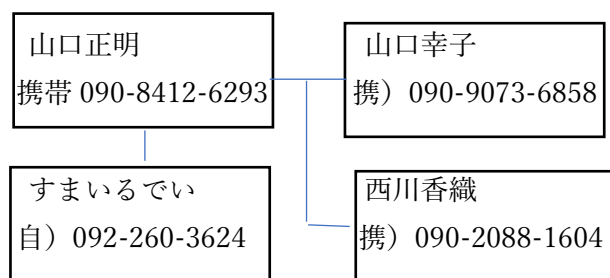
(1) 職員間の緊急連絡網

緊急連絡網（参考様式4）

役職名	氏名	電話番号
代表理事	山口正明	090-8412-6293
管理者	山口幸子	090-9073-6858
保育士	西川香織	090-2088-1604

(2) 職員間の緊急連絡系統図

緊急連絡系統図（参考様式5）



(3) 関係機関との連絡体制
関係防災情報一覧表（参考様式6）

情報	機関	機関名	電話番号
行政情報	消防	福岡市消防局	092-452-0873
行政情報	警察	博多警察署	092-412-0110
行政情報	市	防災危機管理情報	092-643-3114
ライフライン	電気	九州電力	0800-777-9409
水道	水道	福岡市水道局	090-292-0265 0120-29-0432
電話	NTT	NTT 西日本	0120-444-113
救護関係	協力医療機関	さく病院	092-471-1139

3 災害対策

(1) 災害予防対策

- ・照明器具、機器類の振動防止、落下防止対策を実施する。
- ・電話線等のコード類は、通路に露出させない
- ・事務室は整理整頓に努め、不要な物を置かない
- ・消防用設備等の点検を実施する。

(2) 持ち出し品の準備

【持ち出し品】

利用者名簿、個別ファイル、緊急時連絡先一覧、ラジオ、懐中電灯、ウェットティッシュ
救急箱、非常食、ゴミ袋

(3) 必要な物資等の備蓄

備品リスト（参考様式7）

（食料・非常食・ビニール袋）

（衣料）

- ・毛布・タオル・ビニールシート・軍手

（生活用品）

- ・懐中電灯・電池・雑巾・トイレットペーパー・ティッシュペーパー

（救急器材）

- ・救急箱

（その他の）

- ・携帯電話

4 避難計画

(1) 避難場所

ア 災害の種類：地震

避難場所：那珂団地公園

所要時間：1分

距離：50メートル

イ 災害の種類：那珂団地公園

所要時間：1分

距離：50メートル

ウ 災害の種類：洪水

避難場所：那珂公民館

所要時間：2分

距離：100メートル

災害の種類：洪水

避難場所：施設店舗森山ビル4階屋上（那珂公民館に避難困難の場合）

所要時間：0分

距離：0メートル

(2) 避難経路

ア 防災マップ

